

聖心物語

聖心学園中等教育学校

一人ひとりの成長が聖心にはあります

Seishin
Seishin Gakuen Secondary School



入試情報 各種イベント

各イベントのお申し込みはWebにて

学校説明会〔各回10組限定〕

5/14[±] 5/21[±]

小学生

保護者

5/28[±]

6/ 4[±] 6/11[±]

6/18[±] 6/25[±]

第1回 オープンスクール

小学生

保護者

7/16[±]

入試説明会〔保護者対象〕

保護者

9/17[±]

第2回 オープンスクール

小学生

保護者

10/8[±]

第1回
聖心入試チャレンジ
(国・算)

小学6年生

保護者

入試説明会〔保護者対象〕

10/29[±]

第1回
合格勝ち取りセミナー
(国・算)

小学6年生

保護者

入試説明会〔保護者対象〕

11/ 12[±]

第2回
聖心入試チャレンジ
(国・算・理・社 ※理社は希望制)

小学6年生

保護者

入試説明会〔保護者対象〕

11/26[±]

第2回
合格勝ち取りセミナー
(国・算)

小学6年生

保護者

入試説明会〔保護者対象〕

12/17[±]

完全中高一貫6年制教育

聖心学園中等教育学校

〒634-0063

奈良県橿原市久米町222番地

Tel.0744-27-3370

Fax.0744-27-3525



聖心学園

検 索



▶各イベントのお申し込みはWebにて

seishingakuenchuto.ed.jp



夢、希望、憧れ、
見えないものが生まれていく。

またひとつ、わたしたちは、
見えないものをカタチにする。

自分の可能性よ、ミライへと導け。

6 years 私たちの 聖心物語。

校 訓

礼 節 誠 実 勇 気 創 造

建学の精神

豊かな特性と広く深い学識を持ち、世界的視野に立つ心身ともに明るく健康的な紳士・淑女を養成する。

教育理念

建学の精神に基づき、時代の要請に対応し、現代社会に貢献でき得る人間育成に努める。
学を修め、礼節を重んじる心豊かな品位のある生徒の育成に努める。

聖心学園は「心」を育てます

私たちがお預かりする生徒は、まさに成長途上にあり、だからこそ私たちは「心」を教育の根底にすえ、大切にしています。その「心」は、本校の存在意義を表した「建学の精神」がよりどころとなっています。そして校訓にある「礼節」を全教育活動の土台として、品格ある人物の育成に努めています。

また本校では、社会が求める力を育成するため、「聖心学園の学び」として「3つの強み」を柱とした特色ある取組を行っています。

聖心学園の教職員は今年も挑戦者の気持ちを忘れません。常に真摯に向き合い、努力を惜しまず、社会に貢献できる人材の育成に努めてまいります。真面目で素直な生徒のためには決して労を厭わない情熱あふれる教職員に接しながら、6年間にわたる自分自身の物語を作ってほしいと願っています。本校では生徒一人ひとりが主役です。



学校長
荒木 保幸

〔すべての中心に礼節を〕

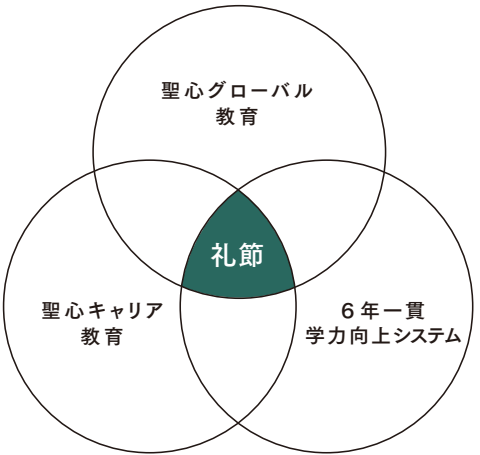
人としてどうあるべきか、
どう行動すべきかを
考えられる人を育てます。



登下校時、校門で「感謝」の一礼

学習、協働、対話、すべてにおいて必要不可欠なことは「礼節」だと考えています。知識、歴史に対して敬意を持ち、チームで協力する際にも自分の意見に固執せずに相手の意見を受け入れる心を大切にし、そして日本語においても英語においても、ただ話すのではなく気持ちを込める。これからの変化の激しい社会においても、やはり依然として中心にあるべき「礼節」を聖心学園は大切にし、様々な取組を行っています。

〔聖心学園の学び〕



Seishin / 3つの強み

ここからはじまる
新しい希望。
ミライの扉を開け。



Seishin
Global
Education

01 ▶▶▶

聖心
グローバル教育



06
ページへ

Seishin
Career
Education

02 ▶▶▶

聖心
キャリア教育



08
ページへ

Academic
Ability
Improvement
System

03 ▶▶▶

6年一貫
学力向上システム



12
ページへ

世界への扉を開く

グローバル教育＝英語教育ではありません。本校では世界規模で物事をとらえ、世界の国や地域に貢献でき、また世界と繋がることのできる人材の育成を目指しています。この目標を達成するために、ヨーロッパへの修学旅行、英語圏の大学生・大学院生を指導者に招いた英語集中プログラムなどを行っています。またセブ島への語学研修、オーストラリアの高校とのスカイプ交流や短期留学など多くの取組を実施しています。

「人」を育てる ～未来を切り拓く力～

体験の日には「芸術・科学・文化・歴史」等において本物を「観る・聴く・触れる・感じる」を直接体験します。これこそが、豊かな感性と教養をもち、主体性ある人物を育てることだと聖心学園は信じています。そして、探究学習は「地域」「社会」「世界」様々なステージで、ゼロから価値を生むことを学びます。これは「時代の要請に対応し、現代社会に貢献できる人間育成に努める」という本校の教育理念をカタチにした、思考力・判断力・表現力を鍛えるプログラムです。

6年間で身につける 自ら問題を発見解決する力

その場所、その瞬間で求められる“力”が変わる時代。だからこそ本物の学力をつけ、その力を“発揮”することが必要です。生徒は6年間を通じて自ら学び、問題を発見し解決することを繰り返します。このシステムにより生徒は年齢に応じた成長を続けます。社会に出ても、現場が求める力を自ら見極め、正解のない問題に出会っても粘り強く模索し自ら答えを見つけ出せる力を身に付けるために、この6年一貫学力向上システムは最適であるといえます。



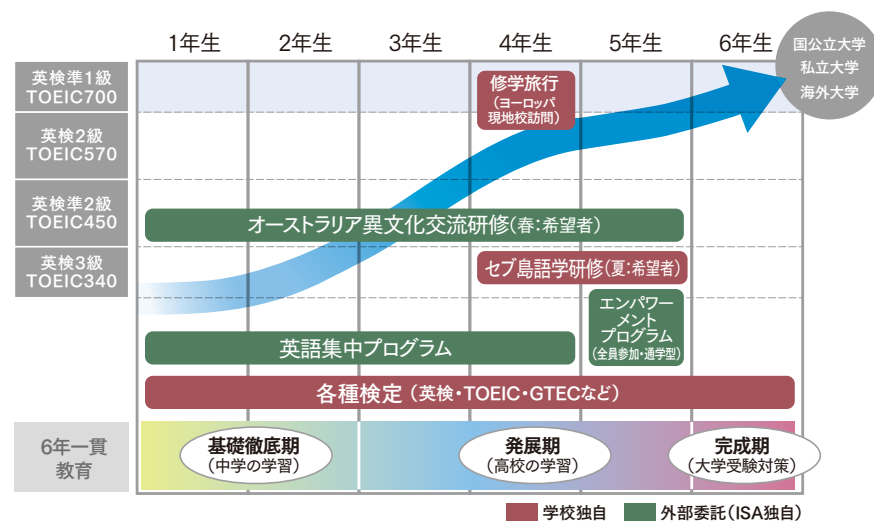
01 Seishin Global Education 聖心グローバル教育

2021年度に卒業した生徒のうち15%の生徒が英検準1級を取得しました。英検準1級は大学中級レベル程度で「社会生活で求められる英語を十分理解し、また使用することができる」レベルです。彼らが小学生の頃はまだ小学校で英語教育が始まっていなかったこともあり、多くが中学に入って初めて英語に触れた生徒たちです。本校では理系文系の進路に関係なく学校の英語教育のみでこれらの成果を上げています。ぜひ本校に入学して、洗練された英語教育に触れてください。



6年一貫英語プログラム

本校では、コミュニケーションツールとして英語を身につけるため、6年間の一貫した英語教育プログラムを実施しています。例えば前期課程では4技能の基礎を固めるためのラウンドシステムや英語集中プログラム、後期課程では自分の意見や考えを表明するスピーチの授業や、海外から大学生・大学院生を招き集中的にアウトプットを鍛えるエンパワメントプログラムなどです。プログラムを経験した多くの生徒が「英語を好きになった」「英語を使ったコミュニケーションが楽しい」と答えています。



英語検定・GTEC対策

英語を道具として使用するためにはスモールステップで「聞く・書く・読む・話し合う・発表する」という4技能5領域の技術を鍛えていかなければなりません。英検やGTECといった外部試験は、どの程度こうした技術に精通しているのかを測る指標としてとても役立ちます。本校ではある程度英語を使って社会生活ができる、英検準一級程度の英語力を身につけるために、授業や放課後学習の中で検定対策を始め、面接や作文、スピーチの練習などを行っています。理系文系の進路選択によらず、総合的な英語力を身につけ、卒業後も世界で活躍してほしいと願っています。



聖心グローバル研修

本校では、中等4年次には全生徒がヨーロッパの修学旅行 (2019年度はスペイン) に参加します。また中等1年から4年までが全員受講する英語集中プログラムや、中等5年全員が参加するエンパワメントプログラムなど様々なプログラムを実施しています。その他、中等1年から5年の希望者にはオーストラリアの高校で現地の生徒と一緒に授業を受ける異文化交流研修 (2週間)、中等4年・5年の希望者にセブ島語学研修 (約2週間) などを行っています。それぞれのプログラムに独自の目的や目標を設定し、語学を土台にそれ以上の異文化コミュニケーション能力を育てています。



CHATTYでオンライン英会話

2022年度よりKEC Mirizが提供するオンライン英会話、CHATTYを英会話授業に導入しました。これまで英会話の授業では、スピーチやプレゼンテーションといった一方通行で発表する時間が多く、ネイティブスピーカーと双方向で「対話」する時間の確保が課題でした。これを解消するため、Zoomで海外と結び1対1で直接会話する授業が実現しました。スピーチと会話のバランスを取りながらより先進的な授業を進めてまいります。

e-ラーニングシステム「すらら」

本校のグローバル教育は基礎学力を軽んじるものではありません。英語の基礎学力を徹底的に鍛えるため、本校ではe-ラーニングシステムである「すらら」を導入しています。生徒は英語の基本が理解できるまで何度も繰り返し、学習成果をリアルタイムに目で確かめることができます。このシステムを導入したことで、普段の英語の授業ではよりコミュニケーションを重視した授業展開ができるようになりました。基本をe-ラーニングで行い、大学受験対策やコミュニケーション中心の授業を教師と生徒が共同で作っていく、この役割分担はますます進んで行くのではないのでしょうか。

聖心英語ラウンドシステム

本校では、横浜国立大学附属高等学校で考案されたラウンドシステムという学習方法を取り入れています。これは「徹底的に聴く」「文字と音を結びつける」「徹底的に読む」「徹底的に書く」「自分の言葉でストーリーを語りなおす」という学習ステップを踏みながら、英語を自分のものにしていくというメソッドです。授業の感想に「苦勞せずにどんどん英語が頭に入ってくるので魔法のような授業だと思います」と書いた生徒もいます。



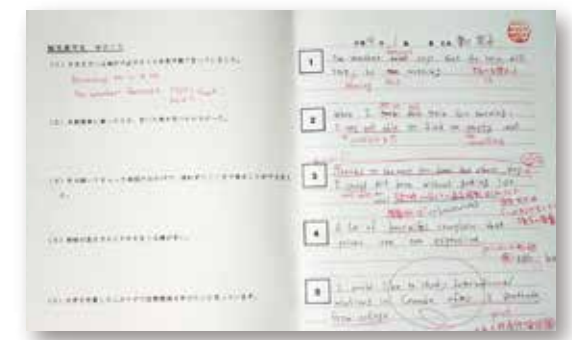
INTERACTIONSによる英語読解対策

4年生以降は海外出版社のTOEFL対策テキストを読み込みます。これによって大学入学共通テストレベルの英語も容易に感じられるようになります。



英作文個別添削指導

英語の表現力を鍛えるには、日本語で考えたことを英語でどのように表現するのか確認し、自分のものにする練習が欠かせません。本校では生徒一人ひとりが書いた原稿を集め、徹底的に添削を行います。これを繰り返すことで洗練された英語表現を身に付けることができます。



02 Seishin Career Education 聖心キャリア教育 [体験の日]



豊かな感性と
探究心を育くむ

聖心キャリア教育の 4つの目標

01

芸術・科学・文化・歴史等、様々なジャンルの体験をすることにより五感を磨き、見聞を広め、物事をいろいろな方向から考えることのできる見識ある人格を育てます。

02

与えられた行事に参加するという受け身の姿勢ではなく、事前学習を行い実際の体験から得た知識をさらに膨らませ、より興味・関心の幅を広げられるようにします。

03

芸術的価値の高い本物に触れることにより、知的好奇心を高め、感性の錬磨をはかります。

04

4、5年生ではそれらの体験を基に自らのアイデンティティを確立し、様々な角度から考え判断した自分の意見を、論理的に表現・発表できるようにします。(ディベート・スピーチ等)



学年別体験の日一覧

※下記の表は例年の実施状況です。



中等1年 五感を磨く

郷土のことを学びながら、新しい仲間との出会いを大切にし、コミュニケーション方法、自己表現の方法を磨く。

	ジャンル	内 容
第1回	宿 泊 研 修	●オリエンテーション(琵琶湖 休暇村近江八幡)
第2回	文化・芸能	●新作歌舞伎(京都南座)
第3回	芸 術	●陶芸(奈良芸術短期大学)
第4回	文化・芸能	●大阪歴史博物館 ●落語鑑賞(天満天神繁昌亭)
第5回	郷 土 学 習	●観光ボランティアガイド(明日香村)
第6回	郷 土 学 習	●明日香プロジェクト発表(明日香村) 高松塚壁画館



中等2年 知的好奇心を高める

自分の興味・関心の幅を広げ、感性の錬磨をはかる。

	ジャンル	内 容
第1回	マ ナ ー	●洋食テーブルマナー(ANAクラウンプラザホテル神戸)
	社 会 学 習	●布引ハーブ園(神戸)
第2回	文化・芸能	●新作歌舞伎(京都南座)
第3回	文化・歴史	●写経(薬師寺)
第4回	芸 術	●デザインクラフト(奈良芸術短期大学)
第5回	芸術・科学	●観劇(劇団四季) ●大阪市立科学館
第6回	科学・社会	●大阪ガス・ガス科学館 ●スカイミュージアム(関西国際空港)



中等3年 将来に向かって

様々な体験から、社会に目を向けて、自らの将来を見据え多様な世界を探究・発見する機会にする。

	ジャンル	内 容
第1回	マ ナ ー	●和食マナー(京都六盛)
	社 会 学 習	●島津製作所
第2回	文化・芸能	●新作歌舞伎(京都南座)
第3回	芸 術	●染織(奈良芸術短期大学)
第4回	社会・科学	●神戸税関 ●須磨海浜水族園
第5回	社 会	●大阪高等検察庁 ●産経新聞社
第6回	エンターテインメント	●ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

※2020年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの活動が実施できませんでした。2022年度は可能なものから活動を再開しています。



02 Seishin Career Education 聖心キャリア教育 [探究学習]

中等1年～3年

飛鳥プロジェクト



「飛鳥プロジェクト」は、未来に向けて必要な「自分らしく社会に参加していく態度や能力」の育成をめざし、樫原市や明日香村といった地域の多様な方々とともに良い地域のあり方を考え、ともに実践していくプロジェクト型の探究学習です。生徒一人ひとりが各自の興味関心や気づきにに応じて地域で活動することによって、自分のこととして、社会に参加する喜びを実感してほしい、そして、地域の未来を支える人材に成長してほしいと考えています。



中等1年 「飛鳥の魅力を発見する」

樫原市や明日香村の首長や行政職員、事業者、住民との座談会や講演、フィールドワークやインタビューなどを通して、地域を肌で感じ、地域に対する愛情を育むとともに、その魅力について探究を深めます。



中等2・3年 「飛鳥の未来を考え実践する」

聖心学園の探究学習には、生徒の成長をサポートしながら、ともに飛鳥の未来を創ることを目的に、地域の事業者や住民が集う「飛鳥プロジェクトCONNECT」という輪があります。対話を深め、さまざまな活動に取り組んでいき、自分の興味関心や気づきにに応じて、地域にどう貢献できるかを探究していきます。



中等2年～4年

河合塾未来研究プログラム(ミライ研)

ミライ研は、生徒が大人になっているところの「未来の社会」、そしてそこに生きる「未来の自分」について考えていく探究学習です。「未来の解像度を高める」こと、「未来に前向きになる」ことを目的とします。正解の無い不確定な未来を想像し、将来の自分を自分の言葉で語れるようになるため、ウェブ・新聞・最新研究などから情報収集し、自身の価値観や判断基準をみがき、チームで望ましい未来について語り合います。学年ごとに「科学」「選択」「洞察」の3つの切り口で未来と自分の関係を深めていきます。



中等2年 「ミライの科学」

科学の進歩は未来をどのように変えるのか、「AI・ロボットと働き方」、もしくは「ゲノム医療と生命倫理」のいずれかのテーマで考えていきます。



中等3年 「ミライの選択」

大学や職業などの進路をどのように選択・判断・決定していけば良いのかを考えていきます。



中等4年 「ミライの洞察」

「未来洞察」という、多くの企業や政府が用いている手法を使い、約15年後の社会と自分の将来を広くじっくりと考え、未来思考(志向)の本質を学んでいきます。



中等1年～5年

聖心探究学習合同発表会

この発表会は1～5年生全員が集まり、それぞれの1年間の成果を、学年の枠を超えて全校で共有する場です。相互に刺激をうけ、新たな学びを得ることで、探究学習に対する意欲向上を目指します。新型コロナウイルス感染症の流行下では一堂に会することが難くなりましたが、オンラインで開催をしてきました。



中等2年～5年

クリティカルシンキング講座

新学習指導要領では、「思考力、判断力、表現力」の資質能力を育成することが目的となっています。この講座では、論理的読解力(思考力)、情報活用能力(表現力)、論点把握力(判断力)を育成し、論理的な文章がかけられることを目標としています。

SSP (Study for School-trip Program) 中等4年

クエストエデュケーション 中等5年



中等4年は海外での修学旅行を実施します。生徒は行先の国について一人一つのテーマで研究を行い、現地でその研究を深めます(2021年度は、コロナ禍により国内での修学旅行に変更しました)。中等5年では、教育と探求社が主催する「クエストエデュケーション」に参加します。日本国内の大手企業から出されるミッションに対し、自分たちならではの提案をする取組です。本校は2019年、2022年に最優秀賞となるグランプリを獲得しています。

Topics

聖心の「6つのC」

2022年度から高校課程では、「予測がより困難な時代において、教科等で育成した資質・能力を総動員しながら主体的に課題に向き合い、解決していく資質能力を育成」しようという文科省のねらいのもと、「総合的な学習の時間」が「総合的な探究の時間」と名称を変え、新しい教科として開始されます。本校では以前より中学1年生から毎年テーマを変えて探究学習に取り組んでいます。さらに、この探究学習で生徒の成長を可視化するために、本校では「6Cs」という基準を採用することとしました。アメリカの発達心理学者が考案したこの「6Cs」は、社会活動を行う上で重要なスキルを6つ取り上げ、さらに4つのレベルに整理しています。本校がこれまで進めてきた取組をこの基準で整理しつつ、生徒のさらなる成長を援助していきます。

経験を重ね深まる学び



産経新聞大阪本社のNIE(Newspaper in Education=「教育に新聞を」)事業の手厚い協力のもと、情報収集・整理・活用、論理的思考力、表現力などのスキル育成をはかり、まとめとして、地域の魅力を新聞記事形式でまとめ、模擬新聞を作成します。



現状分析や解決策の検討は、勘や経験、思い込みではなくデータなどの確かなエビデンスに基づいて取り組み、地域の皆さまと実現に向かって話し合いを重ねながら実践を積み重ねていきます。



2022年クエストカップに出場し、本校出場チームが約3,600チームの中から最優秀賞に選ばれました。



「6つのC」のレベルと全体像

	Collaboration [協働]	Communication [対話]	Content [知識]	Critical Thinking [知性]	Creative Innovation [創造]	Confidence [自信]
Level 4	それぞれの強みを活かし弱みを補い合う	対話によって一貫したストーリーをつくる	専門領域については熟知し直感が働く	根拠に基づき熟慮して上手に疑う	変革についての大きなビジョンを持つ	熟慮した上で失敗にひるまず挑戦し続ける
Level 3	やりとりしながら進める	対話して他者の思い・考えを理解する	コンテンツ同士をつなげて考える	いろいろな意見・立場をどれも正しいととらえる	独自の「声」を発見する	新しい取り組みのリスクを計算する
Level 2	横並びで勝手に進める	一方通行でおしゃべりする	広く浅く理解する	自分の答えを絶対に正しいと信じる	手段と目標を考える	自分の実力を相対的に見極める
Level 1	自分自身がすべて仕切る	感情をむき出しにする	特定の状況について限定的に理解する	見かけをそのまま信じる	とりあえず試すやってみる	根拠なき自信を抱く

Roberte Michnick Golinkoff & Kathy Hirsh-Pasek(2016)「Becoming brilliant」 ※6つのCに対する日本語訳は聖心学園オリジナルのもので

03 Academic Ability Improvement System 6年一貫学力向上システム

「分からないところは残さない」をモットーに、授業や学習の疑問に納得いくまで答えるのはもちろん、進路の悩みに応える担任との面談、理解度に合わせた個別添削指導など、私立少人数の学校ならではの充実のサポート体制でとことん生徒と向き合い、学ぶ意欲の向上をはかります。

挑戦することですが、
たどり着けない
未来がある。

学習サポート

生徒一人ひとりの理解度や、
学ぶ意欲に応じる様々なサポート体制

01 早朝基礎テスト

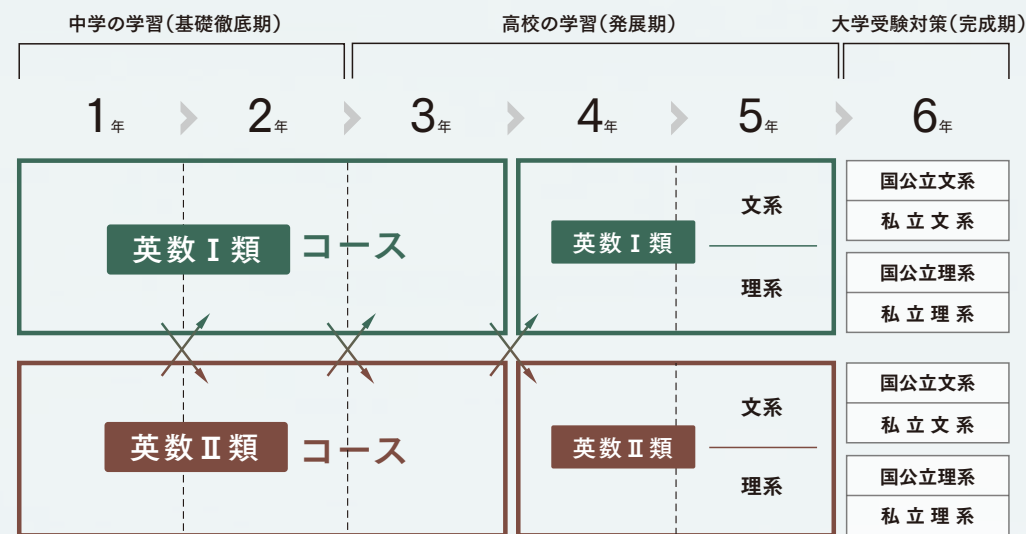
早朝基礎テストでは、英数国の授業で学んだ内容の確認や弱点の発見を、また漢字テストや英単語テストなども取り入れ、語彙力の向上や知識の定着をはかります。

02 放課後学習で学力の充実 & 自習室の開放

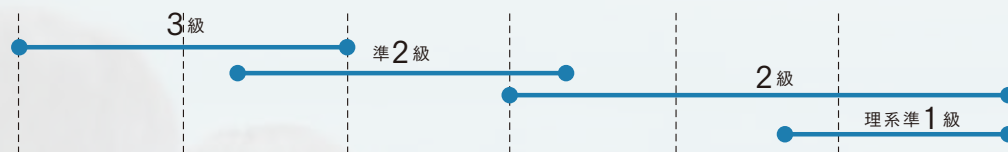
本校では授業が終わった後の時間の使い方を大切にしています。今日学んだことをしっかり復習し、分からないところはその日のうちに解決する、そのための時間を確保しています。また、後期課程では、家で勉強するより学校に残っている方が集中力が続く、もっと学校に残って勉強したい、との要望もあり、週のうち3日間、夜の9時まで自習室を開放しています。

03 基礎学力充実講座・補充講座・進学講座 など生徒のニーズに対応

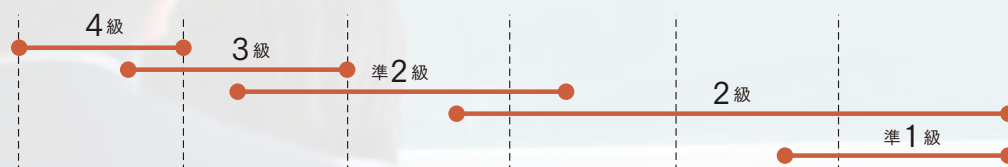
何ごとも基礎・基本の理解、日々の努力の積み重ねが大事であることは言うまでもありません。基礎・基本の理解、努力なくして学力の向上は望めないからです。そこで、前期課程（中等1年～中等3年）では英数国の3教科において、基礎学力の定着を目的とした「基礎学力充実講座」を、また学習に悩みをもつ生徒への指導を目的とした「補充講座」を開講しています。8月には弱点克服期間を設け、特に弱点克服に努めています。後期課程（中等4年～中等6年）では、大学入試に向けた放課後講座や添削を中心とした個別指導など、生徒は自分のニーズに合った各講座を自由に選択、受講したり、先生から直接指導を受けたりすることができます。



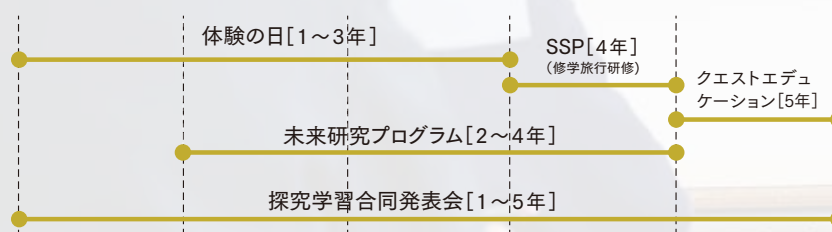
☑ 数学検定



☑ 英語検定



☑ 特色あるキャリア教育



教育課程表

	前期課程			後期課程							
	1年	2年	3年	4年		5年		6年			
				文系	理系	文系	理系	文系		理系	
国語	7	7	5	6	6	8	5	8	10	4	0
社会	4	4	4	6	4	8	2	7	7	4	0
数学	7	7	7	7	7	5	8	5	0	7	7
理科	4	4	6	4	6	2	8	4	0	8	6
外国語(英語)	7	7	7	7	7	7	7	7	9	7	9
保健体育	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
その他	8	8	8	7	7	5	5	1	6	2	10
合計	40	40	40	40	40	38	38	35	35	35	35



大学進学 & 次の10年へ

03 Academic Ability Improvement System 主要5教科の学び



前期課程

「やっとできた」は、「やればできる」を
教えてくれる。

後期課程

君の言葉が世界を創る

国 語

「読む・書く・聞く・話す」という言語活動を通して言葉の力を養い、主体的に学ぶ力を育みます。

聖心学園の国語の授業では、模試対策の時間があり、記述問題の解き方や長文問題の読み取り方などを丁寧に教えていただけるので、以前より高い点数を取れるようになりました。そして先生方との距離が近く、質問には一人ひとりに、理解できるまで熱心に答えてくださいます。また毎週、早朝基礎テストがあり、漢字を扱うので、着実に漢字を覚えることができます。聖心学園の国語の先生方は、授業がわかりやすく面白いので毎回の国語の授業が楽しみです。

畔岡 妙江
(中等3年)



基礎的な知識の定着を目指すとともに、自ら調べ、学習する力を身に付けます。

前期課程で学んだことを基礎に大学入試に向けた実践的なことを学べます。特に、先生が大学入試問題の傾向について授業中に教えて下さるので、何が大学入試で問われるのかはしっかり理解できます。また、模擬試験などの学力テストについての対策もして下さるのでポイントが理解でき、成績が向上しました。国語の学習方法について放課後に相談するとの的確なアドバイスもいただき、学習に対する姿勢が良くなりました。

森嶋 健太
(中等5年)



真の国際人は日本の価値を知っている

社 会

基礎的な知識の定着を目指すとともに、自ら調べ、学習する力を身に付けます。

私は聖心学園に入学する前から社会が好きでした。地理や歴史の授業ではプリントが配られ、そのプリントではグループワークをおこなって答えを導き出したりします。また、用語だけを覚えがちな社会ですが、なぜそうなるのかという文章を書くワークもあるので記述力も鍛えられます。教科書だけでなく、地図帳や歴史資料集なども使うので、さらに印象に残ります。

大西 俊万
(中等3年)



地球規模の視点を持ちながら学習を進め、幅広い教養を身に付けます。

聖心学園の先生方は、パワーポイントなどのスライドを使って分かりやすく丁寧に授業をしてくださいます。日本史の授業では、先生自作のプリントを使って、歴史の流れを分かりやすく説明してくださるので、とても理解しやすく日本史がさらに好きになりました。現代社会の授業は、難しい内容を理解するために、関連する映画を見たり、図や絵を使ったりして分かりやすく説明してくださいます。とっつきにくさを感じていた現代社会が身近な問題として理解できるようになりました。

野田 湊子
(中等5年)



数学といえば聖心、聖心といえば数学

数 学

丁寧さ、正確な計算処理、正確な表現力など基礎基本の徹底を目指します。

数学は学年が上がるにつれて、内容が複雑になり、難しくなります。そのため、わからない部分が増えてきます。しかし、少人数だからこそ一人ひとりにあった指導をしてくださいます。また、数学検定は学年ごとにおおよその目標が定められており、それにむけて日々努力しています。対策講座もあり、自分にあった級を受けることができます。さらに、生徒数が少ないというところを活かしていつでも質問ができる環境が整っています。

土屋 萌恵
(中等3年)



様々な数学の問題を解決させるために必要な本質部分の理解を目指します。

数学の授業は、楽しいですがどんどん難しくなっていきます。聖心は少人数制なので、生徒一人ひとりに合わせた指導によって、苦手を克服していくことができます。また、数学検定などの対策も徹底されていて、安心して検定に望むことができます。聖心は放課後学習時間が設けられているのでわからないことをその日のうちになくすことができ、対策講座や補講などによってわからないところも深く理解できるようになっていきます。

青木 諒
(中等4年)



君の知的好奇心で未来予想を現実に

理 科

疑問や仮説を大切に、五感を使った実験・観察を重視し、技能の習得などを身に付けます。

聖心学園の授業では、実験が多く友達と考えながら授業を受けることができます。何よりも先に実験で結果を確認するので、教科書で理論を習ったときに理解しやすいです。また、問題集を用いた問題演習の時間も豊富に取ってくださるので、実験項目や暗記項目の定着に繋がります。問題が難しく、一人では行き詰まってしまったときでも、先生方が優しく丁寧に一つ一つ説明してくださるので、何度も質問に行き理科に対する理解を深めることができます。

山村 珠月
(中等3年)



理系と文系にわかれて、体系的・論理的に科学的現象や自然現象を理解することを目指します。

1年生と2年生では、理科1分野、理科2分野という2つの教科で理科を勉強しますが、3年生からは、物理、化学、生物と専門分野に分かれて学習をします。どの教科も先生方が基礎から応用まで詳しく解説してくださいます。実験もたくさんあり、いつも知的好奇心が引き出され授業が楽しみです。理解できないところがあれば、放課後に先生に質問すると、納得するまで教えていただけます。

吉田 紘都
(中等5年)



言語の壁を越えて、国境を越えて

英 語

英検準2級レベルの英語力を目標にします。異文化について知見を広げ、様々な価値観を学びます。

私は小学5年生から6年生の中頃まで週に一回英会話塾に通っていましたが、月に一度あるテストでいい点数を取ることができず、苦手意識を持っていました。しかし、聖心学園に入学して、分かりやすい文法の授業や、週に一度、ALTの先生による楽しく英会話を学べる授業によって、英語に対する苦手意識はなくなり、好きな教科となりました。また質問に行くと、私に分かるまで先生が丁寧に説明で解説してくださるので、今では私の一番の得意教科になっています。

福井 崇介
(中等2年)



英検準1級レベルの英語力を身に付け、英語で自分の意見を発信できるようになることが目標です。

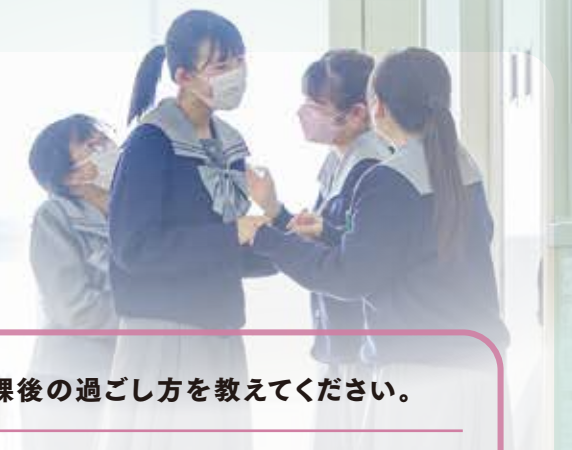
私は前期課程の段階では学校の授業だけでなく、オンライン教材「すらら」を用いて学習したことをしっかり定着させました。また、授業でわからないことがあれば、先生方が分かりやすく納得が行くまで答えてくださいます。他にも、ALTの先生による「英会話」の授業が週に1回のペースであり、また8月に毎年行われる「ISA」の外部講師による英会話もあるので、楽しく英語に触れることができます。

陳 龍平
(中等5年)



教えて 聖心 Q & A

聖心へのさまざまな質問にお答えいたします



Q1 学校はどんなところにありますか？

学校のある橿原市は「飛鳥・藤原の文化遺産」を有する美しい街です。さらに本校は「大和三山」の一つである畝傍山の麓にあり、緑豊かな橿原神宮の森を借景とする風光明媚な環境にあります。最寄りの一つである「近鉄橿原神宮前駅」は、大阪、奈良、三重、京都のどの方面からも通いやすいターミナル駅です。学校までは徒歩約13分程度で、スクールバスは不要です。

Q2 補習や補充講座ってありますか？

あります。本校の教員が、前期課程からテスト対策講座や検定対策の講座、受験対策の講座などを開講しています。本校の教員が行うことで生徒の様子を1日しっかり把握し的確なアドバイスや声掛けなどを行うことが可能です。これらの講座や対策はすべて無料で行っています。

Q7 聖心が行う少人数教育とはどんなものですか？

本校は1クラス30人を目安にクラスを編成しています。現在は40～60名程で一つの学年が編成され、それぞれの学年に5名ずつの教員が配置されています。ほとんどの教員が前期課程（中学課程）、後期課程（高校課程）の両方の授業を受け持ち、学年の枠を超えたきめ細かい指導が可能です。

Q8 放課後の過ごし方を教えてください。

月・水・土曜日は基本的に部活動が中心です。火・木・金曜日は自習学習が中心で、中等1～3年では特に用事がない限り、学校で学習するように指導しています。自習室で、宿題やその日学んだことを復習したり、分からないところを残さないように質問したり、その他、探究学習の調べものや話し合い、検定の講座や先生との面談などに時間を使います。

Q3 給食はありますか？

ありません。生徒は基本的には弁当を持参します。しかし、中等1年から利用できる食堂があります。カレーは330円。日替定食は450円。（2022年度）

Q4 留学ってできますか？

中等1年から参加できるオーストラリアの異文化交流研修（2週間）や後期課程の生徒が参加できるセブ島語学研修（2週間）などがあります。

Q9 校則ってありますか？

あります。本校にある校則は、生徒が落ち着いた環境で学習し、子どもから大人へと成長するために必要なものだと考えます。「型なし」な人間ではなく、「型」を作って、「型破り」な大人に成長してほしいと願っています。

Q10 スマートフォンの使用などについて教えてください。

スマートフォンや携帯電話は、保護者との連絡に必要な場合のみ、学校に申請して持ち込みを許可しています。朝のショートホームルームで回収し、帰宅時まで鍵付きのロッカーで預かっています。

Q5 宿泊行事ってありますか？

あります。新入生オリエンテーション合宿をはじめ、中等3年までである学習合宿、中等4年までであるスキー研修、ヨーロッパ方面への修学旅行などです。

Q6 宗教を土台とした学校ですか？

校名からよく間違われますが、本校は特定の宗教などを母体とした学校ではありません。「礼節・誠実・勇気・創造」という『校訓』があり、特に「礼節」を大切にしています。

Q11 登校時間と下校時間を教えてください。

毎朝8:45から朝のショートホームルームが始まりますので、余裕を持って8:35には登校するように指導しています。最終下校は月曜日から金曜日は19時、土曜日は18時です。

Q12 クラス替えはありますか？

あります。毎年、1年間の成績を基準に、Ⅰ類とⅡ類の入れ替えを行います。

年間行事

※これらは例年の年間行事ですが、2020年度以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のために多くの行事が中止、又は変更になりました。2022年度以降は随時例年の予定に戻すか再開できないものは活動可能なものに変更しながら学校運営を進めていきます。



4

- 入学式
- 第1学期始業式、対面式
- 新入生歓迎会
- 保護者会、学級懇談会
- 新入生宿泊研修（2泊3日）
- 第1回体験の日
- 新体力テスト
- 第1回学力推移調査



5

- 育友会総会、授業参観
- 教育実習
- 体育大会



6

- 第2回体験の日
- 創立記念日（6日）
- 第1学期中間考査
- 生徒・保護者面談
- 保護者対象進路説明会



7

- 文理選択説明会
- 第3回体験の日



8

- 補習・弱点克服重点学習期間
- 学習合宿（1～3年）
- 英語研修プログラム（1～5年）
- 夏期休業
- セブ島語学研修（希望者）



9

- 第4回体験の日
- 第1学期期末考査
- 生徒・保護者面談
- 大学入学共通テスト出願説明会
- 第2回学力推移調査



10

- 第2学期始業式
- 教育実習
- 聖華祭、合唱コンクール
- 大学入学共通テスト



11

- 第5回体験の日
- 保護者対象進路説明会
- 修学旅行（ヨーロッパ方面）



12

- 第6回体験の日
- 学年末考査（6年）
- 第2学期中間考査（1～5年）
- 生徒・保護者面談
- 大学入学共通テスト直前講習（6年）
- 人権教育講演会
- 冬期休業

1

- 冬期休業
- 新年式
- 大学入学共通テスト直前講習（6年）
- 百人一首カルタ大会
- 本校入試
- 耐寒訓練
- 大学入試激励会
- 第3回学力推移調査

2

- 卒業証書授与式
- スキー実習（1～4年 3泊4日）
- 探究学習合同発表会

3

- オーストラリア研修（希望者）
- 学年末考査
- 生徒・保護者面談
- 大学合格者体験発表会・座談会
- 第2学期終業式
- 春期休業

#1



Club Activities 部活動

楽しみながら、心身の健康やたくましい人間力を育む部活動を通して養われる自主性や集中力、また規律を重んじる心は、普段の生活にも大きなメリットをもたらします。



●バドミントン部



●剣道部



●バスケットボール部



●創作ダンス部



●少林寺拳法部



●陸上競技部



●箏曲部



●軽音楽部



●百人一首部



●古典芸能部



●科学部



●英会話部



運動部 6 | 文化部 6

文武両道、
イキイキできる。

Voice [創作ダンス部]

聖心学園の部活動は週3回ですが、勉強との両立ができて、少ない練習時間はしっかりと集中できます。私たち創作ダンス部は大会や発表会前には、特別練習を行い本番に備えます。先輩、後輩の垣根を越えて一致団結し、素敵な舞台を作ることがとても楽しいです。



#2



Facilities 施設紹介

「アットホーム」という表現がぴったりな本校では、落ち着いて勉強に集中できる各教室や自習室をはじめ、生徒が楽しいひと時を過ごせる施設が数多くあります。



多目的A・B教室



聖心ホール



理科室B



L.L.情報室



図書室



コモンスペース(談話空間)



体育館



体育ホール



学生食堂



#3



School Uniform 制服紹介

「礼節を重んじる心豊かな品位のある生徒の育成」という教育理念のもと、男子は凛々さと端正さを、女子は清楚さと上品さを表すように制服はデザインされています。

季節別の制服は
毎日が快適！



女子合服

男子合服

女子夏服

男子夏服

女子冬服

男子冬服

女子冬服+防寒着



かばん [前期課程]



かばん [後期課程]



制靴



Achievement

進学実績

中高一貫校での学びのメリットは、高校受験のない“ゆとり”カリキュラム。入学時から大学受験を視野に入れた段階的な学びと育みで、第1志望の大学合格を目指します。

数字が物語る、
面倒見のよい、
きめ細やかな
指導の成果

現役生の 約3人に1人が国公立大学に合格

京都大学 **9名**
(過去6年間)

大阪大学
神戸大学 **11名**
(過去6年間)

医学部
医学科 **26名**
(過去総数)

令和3年度 卒業者数 **41名**

聖心学園の進路指導は、生徒一人ひとりの希望や目標を大切にしています。全員が大学進学を希望する環境下で、それぞれの個性を活かして将来と結びつく学部・学科を選びながら、進学意識を高めます。成長の過程において、本校の多彩なプログラムを通して、適性や関心事を確認し、生徒・保護者・学校が三位一体となって、進路を決定していきます。進路指導部は学年と連携し、複数の教員でサポートします。生徒や保護者に情報提供や適切なアドバイスを行います。また少人数制教育の利点を活かして、国公立、私立大の2次対策をはじめとして小論文や面接指導など生徒個別の要望に応える指導を心がけ、生徒たちが心身ともに成長し、希望の進路へ進めるよう全力でサポートします。

国公立大学

大 学 名	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
京都大学	1	2	2	2	2	
大阪大学	4		2			1
神戸大学				2	1	1
北海道大学	1					
東北大学		1				
東京外国語大学					1	
筑波大学	1(1)	1				
一橋大学	1					
山梨大学		1				
宇都宮大学		1				
信州大学		1				
金沢大学		1	1	1		
福井大学	1	1				1
富山大学	2			1		
静岡大学				1	1	1
名古屋工業大学	1					
豊橋技術科学大学	1					

大 学 名	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
三重大学			1			1
滋賀大学					1	
京都工芸繊維大学		1		1		
大阪教育大学						1
奈良教育大学		1				3
奈良女子大学	1			1	1	
和歌山大学	1	1	1			
鳥取大学						1
岡山大学	1		1		1	
広島大学	1					
山口大学	2			1		
徳島大学			1	1		
高知大学	1					
九州大学		1				
長崎大学	1					
鹿児島大学						1
琉球大学		1				

()は医学部医学科の数

大 学 名	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
はこだて未来大学		1	1			
国際教養大学	3					1
福島県立医科大学				1(1)		
三重県立看護大学						1
京都府立大学			1			
大阪公立大学						2
大阪市立大学	1		1	3		
大阪府立大学	1	2		1		
神戸市外国語大学		1				1
兵庫県立大学			1	1		1
奈良県立医科大学		1	2(1)	3		
奈良県立大学			1			1
岡山県立大学			1			
高知工科大学					1	
公立鳥取環境大学				1		
合 計	26	19	17	20	11	17

私立大学

大 学 名	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
早稲田大学	1				1	
慶應義塾大学	3				1	
上智大学	2					
東京理科大学		2			1	
中央大学	2	1				
法政大学		1		1		
明治大学	1					
国際基督教大学				1		
津田塾大学					1	
同志社大学	23	10	12	8	8	13
立命館大学	18	7	2	5	5	6
関西大学	19	6	6	23	2	10
関西学院大学	13	6	9	1	3	3
京都産業大学		8	1	5	8	3
龍谷大学	5		3	3	8	1
近畿大学	42	19	4	33	15	25
畿央大学	7	5		6		4
京都女子大学	3	2	2	1	2	2
同志社女子大学	16	1	4	3	2	1
武庫川女子大学	13	4	7	5	2	5
京都外国語大学			1	1		3

医学部医学科

大 学 名	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
近畿大学						1
杏林大学				1		
川崎医科大学				1	2	2
兵庫医科大学					1	1
金沢医科大学					1	
愛知医科大学					1	
久留米大学						1
ハンガリー国立医科大学					1	

薬学部薬学科

大 学 名	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
京都薬科大学	2					
同志社女子大学	6		4	2		1
武庫川女子大学	3	2	6	4	2	1
立命館大学				1		1
大阪大谷大学	5	1	1	1		1
大阪薬科大学	2		1			
大阪医科薬科大学 (旧大阪薬科大学)						1
近畿大学	5					
摂南大学	5		8			
神戸薬科大学	3				1	

歯学部歯学科

大 学 名	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
鹿児島大学						1
大阪歯科大学		1			1	
愛知学院大学		1			1	
朝日大学					1	

文部科学省所管外大学校 (1次学力試験合格者のみ)

大 学 名	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
防衛医科大学校		1				
防衛大学校	11	4	1	2	5	3

進むべき道、
希望への光。



Seishin×OG&OB

Voice

聖心の仲間たちが医学部合格を支えてくれました

畔岡 優羽さん

福島県立医科大学医学部3年

私はⅡ類から入学し、卒業後は医学部に入学しました。私が自分の強みだと感じているのは、聖心学園で培われたリーダーシップ能力や協調性です。学生生活での多くの行事を通し、沢山の経験を積むことができました。特に聖華祭で5年間、クラス発表のリーダーを務めることができたのはとても自信になりました。そこで身につけた力は今も活かされていると実感します。

また、私が浪人を決めた時には先生方や先輩方に励ましの言葉を頂き、合格した時には聖心時代の友人は自分のことのように喜んでくれました。それを励みに、今も勉強を頑張っています。この学校で過ごした6年間は本当に充実したものでした。



6年間を見通した学習スケジュールで 余裕を持った受験勉強

聖心学園では6年生の1年間で受験勉強に充てることができます。

高校の授業内容はそれまでにほとんど終えているので、自分の志望校に合った学習をすることができ、受験勉強に集中することができます。私は早い段階から志望校の過去問を解き始めることができたので、余裕を持った受験勉強ができました。

また、平日の放課後や夏休みには、各教科で講座が開講されるので、苦手教科の克服などに利用することができます。

皆さんもぜひ聖心学園のカリキュラムに沿った学習で、自分の進路を実現してください。



竹之内 謙吾さん

2022年3月卒業
神戸大学
国際人間科学部入学

聖心で培った学ぶ姿勢が今でも役立っています

大谷 里奈さん

京都大学大学院 農学研究科1年

私は京都大学の農学部に進学し、今年の四月からは同大学の大学院で学んでいます。聖心学園の先生方や友達の存在なくして合格は叶わなかったと思います。受験期には志望校のレベルに合わせた講座が開かれ、過去問も細かい記述のポイントまで添削していただいたおかげで、学習塾に通わなくても合格に届く力を付けることができました。

また、聖心学園では居残り学習の時間がありましたが、自分で学習する姿勢を学べたことは、大学のテスト勉強や大学院入試のさいにも役に立ったと感じています。そしてこの6年間切磋琢磨しながら共に過ごした友達とは今でも仲良くしています。人生の大事な6年間で聖心学園で過ごすことができて良かったと心から思います。



一人ひとりに合ったきめ細やかな 受験指導で大学合格

大学入試は科目試験が主流ですが、近年は入試方式が多様化し、プレゼンや面接などの勉強以外の対策も必要になってきました。そういった試験でも聖心学園の先生は私たちに寄り添い対策してくれます。私は志望理由書や面接の試験があり、たくさんの丁寧な指導をしていただきました。少人数教育の恩恵を十分に受けることができたと思います。

また、聖心学園は少人数で6年間一緒にいるのでクラスメイトとすぐ仲良くなれます。受験のときも友達と話すことでモチベーションを保ったりリラックスしたりしていました。

ぜひ皆さんも聖心学園に入学して、自分の目標を達成してください。



森田 佳世さん

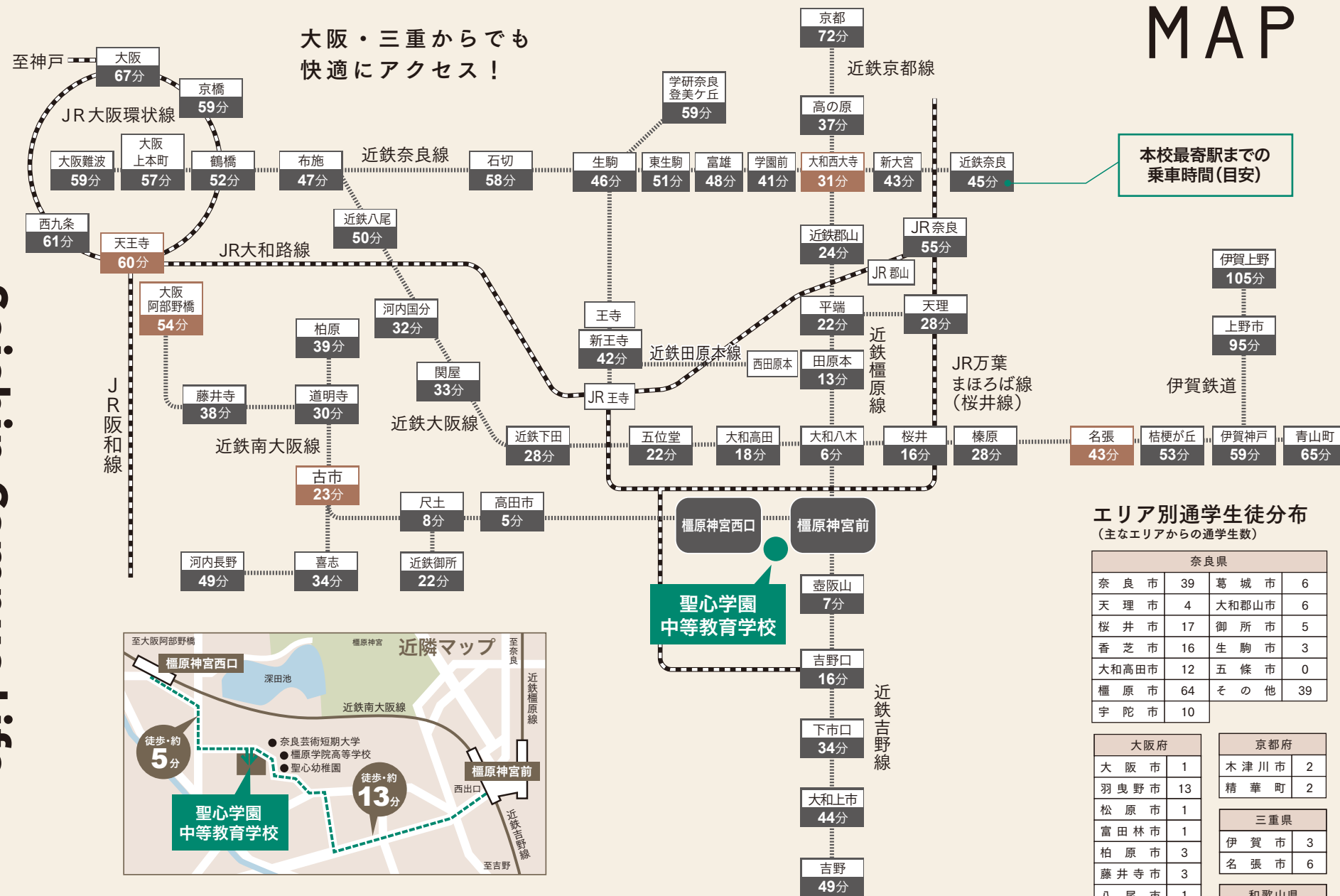
2022年3月卒業
大阪大学法学部入学

アクセス

本校の最寄り駅の一つである橿原神宮前駅は近鉄橿原線、近鉄南大阪線、近鉄吉野線が交わるターミナル駅です。また近鉄大阪線を使っても、大和八木駅からわずか5分で到着します。

MAP

本校最寄駅までの
乗車時間(目安)



エリア別通学生徒分布 (主なエリアからの通学生数)

奈良県			
奈良市	39	葛城市	6
天理市	4	大和郡山市	6
桜井市	17	御所市	5
香芝市	16	生駒市	3
大和高田市	12	五條市	0
橿原市	64	その他	39
宇陀市	10		

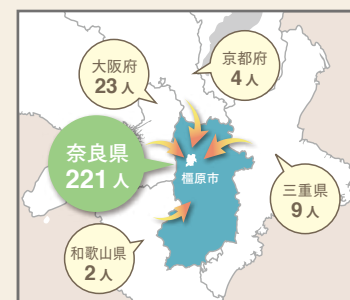
大阪府		京都府	
大 阪 市	1	木 津 川 市	2
羽 曳 野 市	13	精 華 町	2
松 原 市	1		
富 田 林 市	1	三重県	
柏 原 市	3	伊 賀 市	3
藤 井 寺 市	3	名 張 市	6
八 尾 市	1	和歌山県	

京都府	
木津川市	2
精華町	2

三重県	
伊賀市	3
名張市	6

和歌山県	
和歌山市	1
橋本市	1

※令和4年 5月1日現在



Voice

遠方からでも
快適に通学しています。

私は近鉄奈良から通っていますが、通勤ラッシュとは逆方向だし、学校は駅から近いし、ほんとうに通いやすい学校だと思います。

